

### 3. 2013年度貸借対照表

(単位:千円)

資産の部				
科目	本年度末	前年度末	増減	科目の説明
固定資産	5,060,325	5,326,284	△ 265,959	
有形固定資産	4,846,557	5,004,452	△ 157,895	土地、建物、構築物、教育研究用機器備品、その他の機器備品、図書、車両等
その他の固定資産	213,768	321,832	△ 108,064	教育研究用ソフトウェア、電話加入権、有価証券、出資金、奨学貸与金、引当特定資産、長期性預金等
流動資産	821,773	780,291	41,482	現金預金、未収入金、有価証券、前払金、立替金、仮払金、修学旅行預り資産等
資産の部合計	5,882,098	6,106,575	△ 224,477	

負債の部				
科目	本年度末	前年度末	増減	科目の説明
固定負債	860,775	970,465	△ 109,690	長期借入金、退職給与引当金、長期未払金等
流動負債	732,715	738,284	△ 5,569	短期借入金、未払金、前受金、預り金、修学旅行預り金等
負債の部合計	1,593,490	1,708,749	△ 115,259	

基本金の部				
科目	本年度末	前年度末	増減	科目の説明
第1号基本金	9,783,853	9,675,171	108,682	校地、校舎、機器備品、図書等を自己資金で購入した金額
第3号基本金	25,928	25,683	245	計画に基づいた奨学基金の増加額
第4号基本金	227,000	227,000	0	消費収支計算書により算出される運転資金として恒常的に保持すべき金額
基本金の部合計	10,036,781	9,927,854	108,927	

消費収支差額の部				
科目	本年度末	前年度末	増減	
翌年度繰越消費支出超過額	5,748,173	5,530,028	218,145	
消費収支差額の部合計	△ 5,748,173	△ 5,530,028	△ 218,145	
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	5,882,098	6,106,575	△ 224,477	

(説明)

学院の資産総額が5,882,098千円、負債総額が1,593,490千円となりました。

正味財産(資産総額－負債総額)は4,288,608千円となり、前年度から109,218千円が減少しました。

この主な要因としては、固定資産では、大学短大の空調設備更新、ポータルOJL、高校の放送デジタル化、ハイビジョン対応、中学の電子黒板導入などにより増加する一方、減価償却額累計額が影響し、全体では減少しました。流動資産では、長期性預金の満期解約により、現金預金が増えました。

固定負債では、借入金返済を着実に行うことなどで減少しました。

基本金の組入額は108,927千円で、その内訳は次のとおりです。

第1号基本金は建物4,066千円、構築物608千円、図書4,461千円、建設仮勘定7,235千円、教育研究用ソフトウェア1,200千円、借入金返済84,031千円、リース料7,081千円です。

第3号基本金は奨学金245千円を取崩した額です。